



坂井市の花・木・鳥
ユリ・サクラ・カモメ

みんなが笑顔で暮らせるまち - 坂井市

広報

さかい

夢や希望をもてるまちを
次の世代に渡すため
今私たちにできること



CONTENTS

地方創生 住みたいまち 住み続けたいまち
魅力ある坂井市を目指して・・・ 2

2015
August

8

平成 27 年

No.113



Sakai City Public Relations

地方創生 魅力ある

坂井市を目指して

「住みたいまち・住み続けたいまち」



地方創生とは

現在、日本は急速な少子高齢化による人口減少問題に直面しています。人口減少問題は、日本経済・地域経済を弱体化させる深刻な問題となっています。そのため、人口減少問題と向き合い、持続可能な地域にしていこうと、いかに「住みたいまち」「住み続けたいまち」にしていくかを考えていくことが大切なのです。

なぜ今なのか？

平成20年に始まった日本の

人口減少問題は、今後も進んでいくと考えられます。坂井市においても、平成17年(国勢調査)まで続いてきた人口増加が止まり、平成22年(国勢調査)に初めて人口減少に転じています。人口減少の背景には東京圏への一極集中や、少子化問題があると考えられます。これらの問題解決は、短期間で改善することは難しく、人口減少に歯止めをかけるまでに数十年以上かかると考えられています。

坂井市の人口はどうなる？

過去の流れを踏まえて人口推移の見通しを行った結果が図1です。

平成72年の坂井市の人口は約6万1千人(平成22年の66%)となり、市全体で現在よりも3万人以上減少することになります。詳しい内訳を見ると平成72年の15歳未満の人口は約6千2百人、15～64歳の人口は約3万2千人となる予想です。逆に65歳以上の人口は約2万2千人となり、総人口に占める割合は37%に

で高まる予想です。

人口減少の影響について

人口減少の進行により、下記の図2のような「負の連鎖」に陥いると考えられています。

具体的には、小中学校の統廃合や農林水産業の衰退、森林農地の荒廃、商業・商店街の衰退などです。また、税収が減少することによる、行政サービスの低下も懸念されています。このような状況に陥らないためにも、将来を見据えた対策を、早急に行っていくことが必要になってきます。

図1 坂井市人口の長期的な見通し

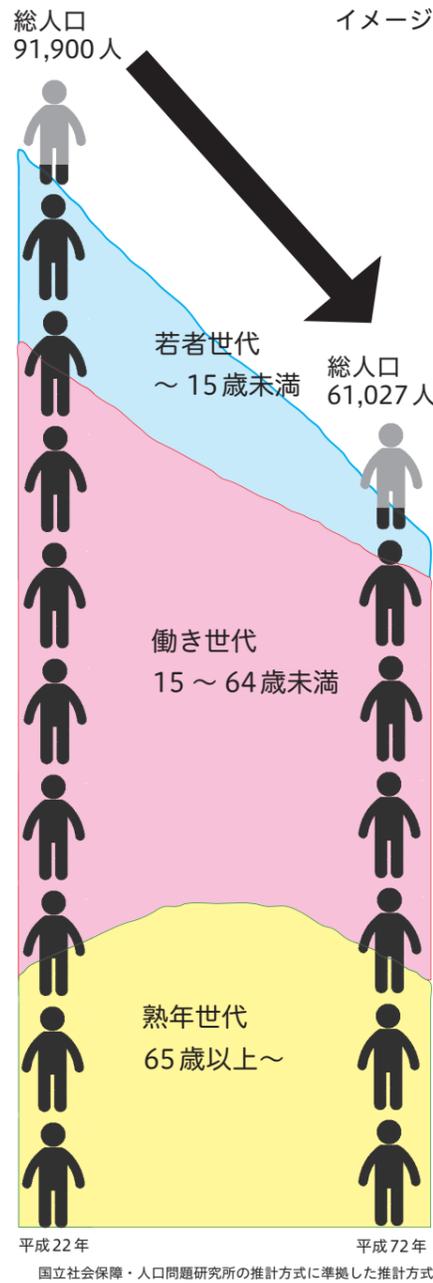
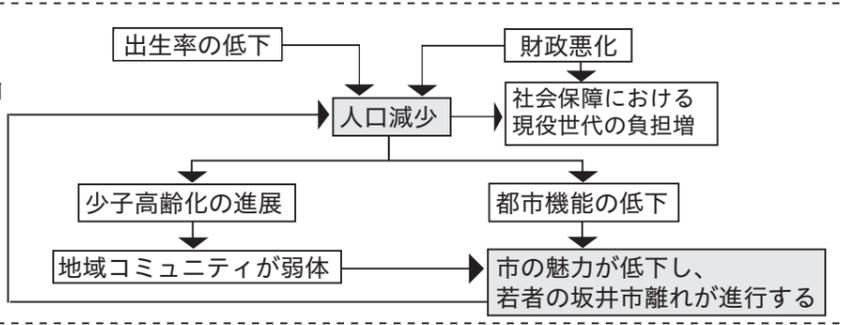


図2 「負の連鎖」

※人口減少に伴い維持することが困難となる地域社会の構図



- 人口減少の主な理由
- 未婚化・晩婚化・晩産化による出生数の減少
 - 現代若者の意識の変化
 - 出生率の低下
 - 若者の県外流出
 - 雇用環境、都市生活への憧れ
 - 自然減
- 出生数が死亡数を下回る、転入者が転出者を下回る ※坂井市からの転出者のうち県外で最も多いのは、石川県、次いで東京都、大阪府。県内では福井市が最も多く、全体の6割を占めています
- 仕事、子育て環境、育児負担、身体的理由、生活・教育費に対する経済的不安

知恵と工夫を凝らして新規事業を開拓

市では、人口減少に歯止めをかける効果的な施策を検討するため、知恵と工夫を凝らした新規事業の構築を目指しています。そのヒントを得ようと、市民の皆さんの声を直接伺う、世代別の意見交換会を実施しています。



7月6日(月)坂井子育て支援センターで意見交換会を行いました

雨の日でも安心して遊べる施設が欲しい!

夜間保育ができる施設を増やして欲しい

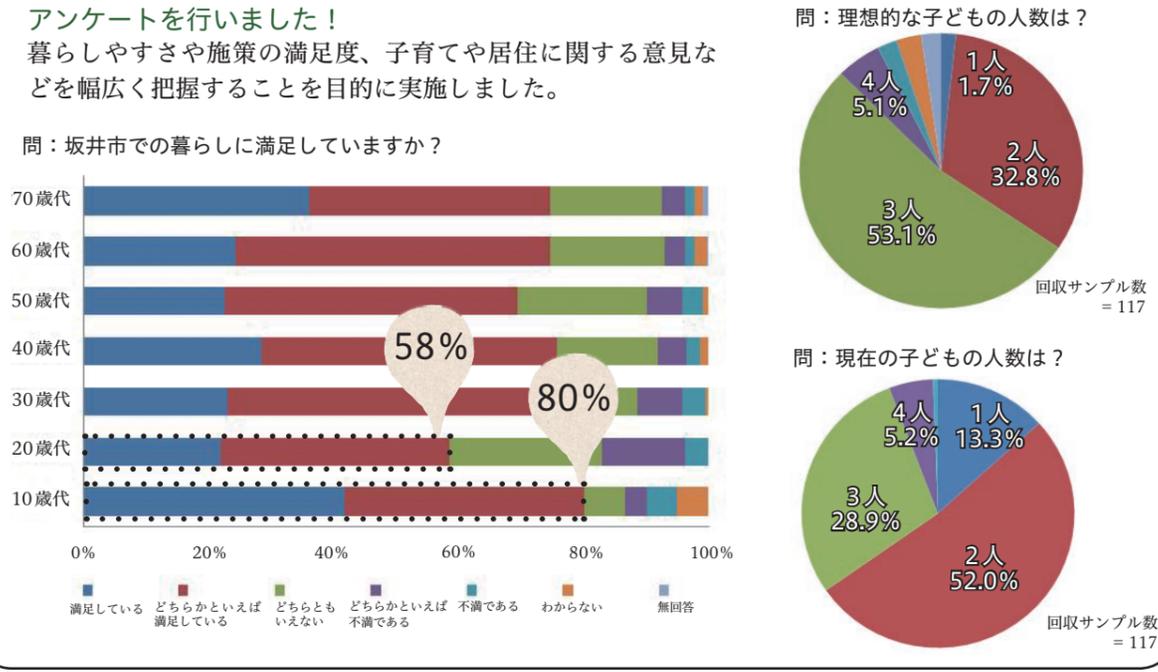
木のおもちゃで遊べる場が街中にあるといいなあ~

子育て版の『暮らしの便利帳』があるといいね♪

子どもと遊びやすい公園などがあるといい!!

子育てしながら週3日程度働ける場所が欲しい

坂井市独自の子育てポイントカードがあれば嬉しい



- 人口減少問題に対して先行的に実施している主な事業
- ・地域おこし協力隊 都会の若者が「竹田地区」や「三国地区」に居住し、各事業の支援を行いながら定住を目指す
 - ・シテイセールス事業 イベント開催や首都圏へのアンテナショップ開店のプレ調査など
 - ・プレスツアー事業 首都圏メディアの記者を対象に市内ツアーを実施
 - ・多子世帯子育て支援事業 第3子以降のいる世帯への経済的支援
 - ・子ども医療費助成事業 中学3年生までの医療費を助成 など

さまざまな分野から委員を募り、「坂井市総合戦略会議」を設置しました。会議では、将来に予想される人口減少に対して2万人以上の押し上げを図るべく、アンケートや意見交換会を通して明らかになった、意見・要望を参考にしながら課題に向けた取り組みを議論しています。

これらは『まち・ひと・しごと創生総合戦略』として、その対応策をまとめ上げ、平成28年2月に市民パブリックコメントを実施し、3月の公表を目指しています。

もっと魅力ある坂井市にするため みんなで一緒に考えていこう!!



今年6月に学識経験者をはじめ住民代表や有識者、各種団体、産業界など、さまざま

人口減少問題は「自分事」です

悪循環に陥らないために 坂井市においても人口減少問題は大きな課題です。このままでは市の人口を維持していくのは難しい状況です。一度人口が減ってしまうと、即効性のある対策は難しく20年、30年先にしか成果は現れてきません。また、地域の産業やコミュニティなどにも影響が及び、悪循環に陥ることも懸念されます。そうならないためにも「地方創生に向けて、今何ができるのか?」

坂井市はアンケートの結果でも出ているように、福井県内でも子育て支援が手厚いまちです。良いところはそのまま、足りないところは補っていく政策が必要になります。将来結婚したい人が結婚できる、子どもを産みたい人が安心して産める環境を、行政だけでなく、市民や企業を含めた地域全体で考えていくことが大切です。



福井県立大学 地域経済研究所 講師 江川 誠一 さん
人口問題やまちづくりの研究などを行っている。坂井市総合戦略会議では座長を務める。坂井市在住。



▲6月25日(木)に行われた第2回総合戦略会議の様子

選択肢の1つであり続けるために

一方で、人口減少をある程度受け入れ、それに対応していく必要もあります。若者の都会への憧れなど止められない部分があるのは確かです。身の丈にあった持続可能なまちづくりを行うことが重要となります。その上で、就職、結婚、出産などの人生の岐路に立った際に、坂井市に住むことが『選択肢の1つ』になっただけでなければなりません。地方創生に関係のない人はいません。自分自身ができることを、無理なく行っていくことが大切です。



▲お辞儀の仕方を優しく丁寧に教える村井さん。代表の生徒たちが実践してみる

相手の気持ちを考える 思いやりのコツを学ぶ

7月14日(火)

JALと(株)オリエンタルランドによる「思いやりの教室」が福井県で初めて三国南小学校で行われました。講師にJAL客室乗務員の村井美香子さんと、東京ディズニーリゾートキャストの秋元瞳さんを迎え、3・4年生63人を指導。「状況に応じたお辞儀の仕方」などを教わり、ほんの少しの優しさが思いやりに繋がることを学んでいました。

身近な浜辺で観察会 多様な生物に興味津々

7月11日(土)

市内の小学5・6年生で構成するSAKAIわんぱく少年団が、海浜自然公園前の浜辺でスノーケリング体験を行いました。団員24人が参加し、カニなど磯の生物を観察。団員たちは、岩の隙間や石の下に隠れている生物を丁寧に探し、水中で観察したり、かごに入れてじっくり眺めたりと、様々な方法で触れ合いを楽しんでいました。



▲スノーケルの使い方などをしっかり学び、観察会を行う



◀消費期限を間違えるなどのちょっとした不注意をなくすことでも、ごみは減らせると話す帰山氏

食品ごみは減らせます 意識と工夫が大切

7月11日(土)

市多目的研修集会施設で市民環境講座を行いました。約120人が参加。3R推進マイスターの帰山順子氏が「台所から考えるエコ」と題し、講演。家庭から出る食品ごみは、調理の工夫一つで廃棄食材をおかずへ変えることや、家庭に合った量の食事を作ることなど、意識次第ですぐにエコ活動が行えると話しました。



▲坂本市長から大賞の賞状を受け取る大阪市消防局職員

まちの魅力を越前織で 初の全コンに250作品

7月14日(火)

地場産業「越前織」の販路拡大を目的に、まちの魅力を越前織のネームストラップに表現する「全国シティセールスデザインコンテスト」を行いました。全国100自治体250作品の中から10作品が大賞に。表彰式に出席した宮城県女川町と大阪市消防局は「ストラップを全職員で着用し、誇りをより一層高めたい」と話しました。

豪華面々の一流プレーを披露 夢の一戦で熱気は最高潮に

7月20日(月・祝)

サッカー日本代表OB22人がサッカー教室や親善試合を行う「宝くじスポーツフェア ドリーム・サッカー in SAKAI」が丸岡スポーツランドで行われました。会場には市民やファンなどが多数詰めかけ、サッカー教室には約220人が参加。参加者は目を輝かせながら、選手から直接パスやドリブルを学びました。また親善試合では市選抜チームが対戦し、現役さながらの熱いプレーや華麗なテクニックを随所で披露。往年の名選手の活躍に、会場は大いに盛り上がりました。



▲会場に詰めかけた2,371人の観衆を背に激しく競り合う両チームの選手。試合は5-4でドリームチームの勝利



▲望月聡さんなど、かつて日本を沸かせた名選手22人が市に集結



▲未来のスター選手を夢見て、先人から技術を学ぶ



▲市選抜は、市内のクラブチームや高校サッカー一部出身者で構成

まちの話題が満載の「フォーカス」は、市のホームページ (<http://www.city.fukui-sakai.lg.jp/>) からご覧いただけます。ホームページでは「ホット」な話題を随時公開。また、上記以外の話題も紹介しています。



▲現存十二天守同盟に署名し、連携した情報発信を約束する市長(中央左)と葛西市長(中央右)

全国12自治体が連携 天守同盟で発信力強化

7月4日(土)

お天守前公園で、現存十二天守同盟の署名が行われました。発起市の青森県弘前市から、葛西憲之市長が同盟のための巻物を持参。丸岡城の坂井市は6番目に署名。葛西市長は「人、経済、文化を連携していきたい」と、坂本市長は「これをきっかけに丸岡城の国宝指定に努めたい」とあいさつと固い握手を交わし、同盟を結びました。



▲バーベルが上がった時には大歓声が沸き起こる

福井国体に向けて スポーツの魅力を発信

7月10日(金)

国体競技種目を取り入れた体験授業が坂井中学校で行われました。坂井農業・坂井高校ウエイトリフティング部監督の山田純子さんと部員13人を講師に迎え、3年生の2クラス53人を指導。生徒らは、「バーベルが上がったときがすごく気持ちがいい」と笑顔で話し、ウエイトリフティングの魅力を存分に感じていました。

思い出は胸の中に 笑顔のお別れ会を開催

7月4日(土)

改修工事を前に、旧竹田小中学校で「最後の校内見学会」が開かれました。地域住民など60人以上が参加し、思い出話に花を咲かせました。卒業生の野村幸美さんは「思い出されるのは良い思い出ばかり。小中学校がなくなるのは寂しいが、これからどう変わるのか楽しみ」と期待を寄せました。今後は宿泊施設に生まれ変わる予定です。



▲小学校の時の思い出話に自然と笑みがこぼれる卒業生たち

浮かぶことを第一に 水難事故でのお約束

7月9日(木)

水難事故に備え、三国北小学校で嶺北三国消防署が着衣泳の授業を行いました。同署の水難救助隊が5年生44人を指導。児童は服や靴を身に付けた状態でプールに入り、仰向けになった状態で浮かび続ける「背浮き」を学習。がむしゃらに動いて体力を奪われることなく、浮かび続け救助を待つ大切さを学びました。



▲署員から背浮きの説明を受ける小学生。服に空気をいれることなどコツを教わる



▲英国ウェールズのダンスを習い、音楽に合わせて一緒に踊り親交を深める生徒たち

英国の生徒が坂井市へ 互いの文化に親しむ

7月1日(水)～7日(火)

市と交流がある英国ウェールズの生徒25人、引率者6人を引き、ホームステイや授業への参加で文化交流を行いました。6日(月)には、春江中学校で交流会を開催。同校の生徒は和太鼓を用いた吹奏楽の演奏や、空手の披露などでおもてなし。ウェールズの生徒は伝統菓子や言語をクイズにして紹介するなどし、交流を深めました。



◀短冊に願いを込めて笹につるす浴衣姿の女性たち

浴衣姿で七夕まつり 帯のまち丸岡を満喫

7月4日(土)

「七夕まつり結」が、丸岡町の国神社とお天守前公園で行われました。地元の有志らが「帯のまち丸岡」をアピールしようと企画。色鮮やかな七夕笹飾りや、トリックアートが設置され、浴衣姿のグループなどでにぎわいました。また、前回の催しで出会った二人による公開プロポーズも行われ、会場中から温かな拍手が送られました。



色鮮やかな旗などを、音楽に合わせて回したり投げたりする演技。考えつくされた動きは絶え間ない努力で作られている

一糸乱れぬ動き
一振りに思いを込める

「フラッグを回すのが楽しい」と目を輝かせて話してくれたのは親子で参加している坪川美咲さん。美咲さんの成長を間近で感じている母和美さん（丸岡町猪爪）は、「以前は人前に出ることが出来なくて、自信がないのがわかった。たくさんの人と触れ合うようになり、物怖じしなくなつた」と娘の成長に驚いている。和美さんも娘に負けぬように、練習に打ち込んでいる。

5歳からカラーガードに参加している齊藤愛華さん（春江東小3年）は「体が

抜

群のコンビネーションを武器に、次々と技を決めていく。妖艶で美しい。それでいて力強い。それが「カラーガードチーム卯月」だ。

親子で活動できるチームを作ってほしいとの要望から平成24年に発足。同時間、同会場で未就学児から大人まで一緒に練習を行っている。

「フラッグを回すのが楽しい」と目を輝かせて話してくれたのは親子で参加している坪川美咲さん。美咲さんの成長を間近で感じている母和美さん（丸岡町猪爪）は、「以前は人前に出ることが出来なくて、自信がないのがわかった。たくさんの人と触れ合うようになり、物怖じしなくなつた」と娘の成長に驚いている。和美さんも娘に負けぬように、練習に打ち込んでいる。



▲動きのメリハリを意識し、自分にできることを一生懸命に



▲大技を決めるために日々練習

のほろほろ芽菜さん（春江町中筋）。「全員で一つのことに取り組む楽しさ、達成感を味わって欲しい」と、子どもたちに全力でぶつかりながら、熱心な指導を行っている。

世代を超え、絆を深め合う。互いに高め合える関係、それが本当のチームワークだと知っているから。今日も仲間たちはお互いを認め合い、優雅に舞い続ける。



カラーガードチーム卯月
メンバー 30人（大人20人、子ども10人）
代表 櫛形 眞理子さん（福井市）
指導者 3人
コメント

週に1回楽しく練習をしています。初心者の方大歓迎です。練習体験・見学はいつでもOKです。お問い合わせは lll.0x0.lll.uduki@gmail.com までお願いします。

「ふれんず」は坂井チャンネルの番組「坂井さんちのこっしえるじえ」でもご覧いただけます！
今回の内容は、8/15(土)～9/4(金)まで放送します。
お楽しみに！ ☎秘書広報課☎50-3012

今年も熱い2日間 音楽と踊りで大盛況

7月25(土)・26日(日)

「NEXT ONE 次への一步」をテーマに、第11回はエイチョライでんすけ祭りがハートピア春江で開催されました。特設ステージでは、ダンスやでんすけ総踊り、YOSAKOIなど庄巻のパフォーマンスを披露。詰めかけた多くの来場者を楽しませていました。また、会場で販売されたご当地グルメ「越前坂井辛み蕎麦」や「さばえドック」などでも祭りを楽しんでいました。



①風鈴の涼しげな音色を聞く親子。風鈴の短冊には春江町内の保育園児による願いが書かれていた ②「でんすけさん、どっこいしょ」の声を出し、元気に踊る春江町内の保育園児たち ③躍動感あふれる演舞を披露するYOSAKOIの出演者たち ④今年も大人気の越前坂井辛み蕎麦 ⑤来場者と一体となって踊る福井商業高校チアダンス「JETS(ジェッツ)」のOGチーム「Venus(ヴィナス)」



▲出陣式で一致団結（丸岡城のまちコミュニティセンター）。ツアーには浴衣姿の女子中高生が交替で参加

全 国9市町で坂井市を発信 次世代を担う中高校生が一役

7月16日(木)

一筆啓上賞の受賞者が住む全国の自治体を訪問し坂井市をPRするツアーへの出発を前に、出陣式を行いました。ツアーは市の認知度を高めようと初の企画。8月に開館する「手紙の館」や「城のまち」などをアピールします。榊井聖佳さん（丸岡南中3年）は「一筆啓上賞や丸岡城など多くの魅力や人の温かさを伝えたい」と意気込んでいました。

坂井市になって初の優勝 県消防操法大会の喜びを報告

7月28日(火)



嶺北消防組合坂井消防団第3分団が、7月25日(土)に行われた福井県消防操法大会での優勝を、坂本市長へ報告しました。同大会での優勝は坂井市になって初の快挙。4月から事前訓練を開始し、5月初旬から本格的に始動。厳しい早朝訓練を大会本番まで続けました。消防団団長の松本富男さんは「練習の成果が発揮でき、優勝に結びついた」と喜びを伝えました。

上：ポンプ車操法の部での優勝を賞状と旗で報告する分団長の上田幸生さん（中央）
下：指揮者の号令のもと、1番員から4番員が機敏な動きでホースを延長し、的に向かい放水を行った。



▲学生からの意見に耳を傾ける坂本市長。学生も積極的に発言する

魅力ある市を目指して 市長と学生が意見交換

7月23日(木)

市政運営に学生の声を取り入れようと、市長と対話する「坂井市長と笑顔カフェトーク」を三國湊座で開催しました。県内の大学から18人が参加し、活発な意見交換が行われました。学生ならではの柔軟な意見が数多く飛び出し、参加した学生からは「市長と直接話ができる機会のはめったとない。本音で話せた」と笑顔で話していました。

まちの話題が満載の「フォーカス」は、市のホームページ（<http://www.city.fukui-sakai.lg.jp/>）からもご覧いただけます。ホームページでは「ホット」な話題を随時公開。また、上記以外の話題も紹介しています。

Hotライン

市民の皆さんの生活に直結する制度やイベントを紹介するコーナーです。

QRコードからアクセスして、簡単登録!



坂井市防災情報メール

防犯、防災、感染症情報などをEメールで携帯電話にお知らせするサービスだよ。情報は全8種類。みんな登録してね。

安全対策課 ☎50-3525



地域に広げよう食事の大切さ 食生活改善推進員を募集

●問い合わせ 健康増進課 ☎50-3067



障がいのある人の在宅生活を 経済的に支援します

●問い合わせ 社会福祉課 ☎50-3041

▼養成講習会

日程	①12月4日(金) ②12月14日(月) ③1月15日(金) ④1月26日(火) ⑤2月8日(月)
時間	9:30~13:00
ところ	霞の郷

応募締切 10月23日(金)

- ・市内在住で、食生活や地域の健康づくりに関心のある人
- ・養成講習会(5日間)に参加できる人
- ・受講後にボランティア活動を行える人

応募資格 20人

- ・募集人数 20人
- ・市が主催する健康づくり事業への協力

活動内容

「食」と「健康づくり」に興味のある人、地域の仲間と一緒に楽しく活動してみませんか。応募については、健康増進課までお問い合わせください。

市では「私たちの健康は私たちの手で」を合言葉に、食育活動をしていくボランティア団体の食生活改善推進員を募集しています。

養成講習会では講義や調理実習が行われるよ。



地域に密着したコミュニティセンター 毎月2館ずつお知らせします

●問い合わせ まちづくり推進課 ☎50-3017

高椋コミュニティセンター

ところ 丸岡町西里丸岡12-21-1 ☎68-0843
センター長 細江輝久 社会教育指導員 高山喜二
センター職員 高岡清美・西岡由里・佐藤まなみ

三国コミュニティセンター

ところ 三国町北本町2-13-3 ☎82-6400
センター長 山本達雄 社会教育指導員 谷川辰夫
センター職員 田嶋博美・友田美穂子

■センターの特徴
最大255名収容可能な「たかむく古城ホール」を備え、発表会やコンサートなどに利用されています。また、丸岡総合支所と一体となっているのが特徴です。

■センターのマル秘情報
2階、4階からは丸岡城が奇麗に見え、写真撮影の穴場です。過去に情報番組の撮影が入ったことも。センターからの一言
底抜けに明るい職員、面

■センターの特徴
地元の人はもちろんのこと、街並み散策に訪れた人たちや電車待ちの人たちもたくさん出入りするので、多くの出会いがあるのが特徴です。

■センターのマル秘情報
大型プリンターを備えています。地域のイベントなどでポスターや垂れ幕などが必要な場合には、お気軽にご相談ください。



▲新しい出会いを三国コミュニティセンターで



▲とびきりの笑顔でお待ちしています

白くて癒し系の社会教育指導員。そして強面だけどもみしがり屋のセンター長が皆さんをお待ちしています。お気軽にお越しください。

り、どのようなニーズにも応じます。誰でも気軽に利用できるコミュニティセンターです。
ぜひ一度お立ち寄りください。

①在宅で生活している(施設不要)

■障害児福祉手当
20歳未満で、精神または身体に極めて重い障がいがあるため、日常生活において常に特別な介護が必要な人に支給されます(診断書をもとに審査)。

②所得が基準額を超えていない
月額2万6,620円
手当の支給月
2月・5月・8月・11月
※医療機関などに3ヶ月を超えて入院している場合は、4ヶ月目以降は支給されません

③所得が基準額を超えていない
月額1万4,480円
手当の支給月
2月・5月・8月・11月

■特別障害者手当
20歳以上で、精神または身体に極めて重い重複障がいがあるか、単一の重度障がいがある生活において常に特別な介護が必要な人に支給されます(診断書をもとに審査)。

①在宅で生活している(施設不要)

■特別児童扶養手当
20歳未満で精神または身体に障がいのある児童を家庭で養育している保護者に支給されます。

②障がいがあることを事由にした年金を受け取っていない
③所得が基準額を超えていない
対象となる児童
(1級)
・身体障害者手帳1・2級程度の身体障がい
・療育手帳判定がA程度の知的障がい・精神障がい

②障がいがあることを事由にした年金を受け取っていない
③所得が基準額を超えていない
対象となる児童
(2級)
・身体障害者手帳3級程度の身体障がい

・日常生活が著しく制限を受ける程度の知的障がい・精神障がい
※診断書をもとに県で審査。
手当の額
(1級)月額5万1,100円
(2級)月額3万4,030円
手当の支給月
4月・8月・11月

8月は「特別障害者手当」「障害児福祉手当」「特別児童扶養手当」の現況届の提出月です。
提出がないと手当を受けられなくなります。対象者には案内書を送付していますので、忘れずに提出してください。

9月は「重症心身障害児(者)福祉手当」の現況届の提出月です。
提出がないと手当を受けられなくなります。対象者には9月中に案内書を送付しますので、忘れずに提出してください。

申請・相談は、社会福祉課または各総合支所福祉課で行っています。



開催
event information

**議員が皆さんの地域で
議会の活動を報告**

今回は坂井市の観光について意見交換を行います。住所に関係なく、どの会場でも参加できるので、ぜひお越しいただき皆さんの意見をお聞かせ下さい。

とき	ところ
8月20日(木) 19:30~	加戸・公園台コミュニティセンター 竹田コミュニティセンター
8月21日(金) 19:30~	三国東部コミュニティセンター 丸岡城のまちコミュニティセンター

☎議会事務局 ☎50-3001

**空の散歩を体験
福井空港小型機搭乗**

詳しくはホームページのイベント案内をご覧ください。

とき 9月26日(土)9:00~
※雨天時9月27日(日)

ところ 福井空港
対象 小学生以上
定員 30人(応募者多数の場合は抽選)

参加料 1,000円
申込方法 往復ハガキに希望する人の氏名、年齢、住所、電話番号を記入し下記まで。1組(3人まで)1通のみ応募可

申込期限 8月31日(月)必着

☎福井空港事務所小型機体験係 ☎51-4066

〒919-0412
春江町江留中50-1-2

福井空港事務所 検索

**「親と子のライフデザイン」
無料のセミナーです**

結婚の価値観は多種多様。親として何かできることがあるか、考えてみませんか。どなたでも参加できます。直接会場へお越しください。来場者にはプレゼントを用意しています。

この事業は株式会社ツヴァイが実施します。

とき 9月5日(土)
17:30~19:00

ところ ハートピア春江
講師 わかおひひゆき氏
(株式会社未来総合研究所社長)

☎総務課 ☎50-3010

**楽しい思い出作りを
“一日お父さん”の会**

一日お父さんと楽しい思い出作りをしませんか。

普段は忙しくしているお母さん、お父さん。ときには子どもとゆっくりと過ごして親子の絆を深めませんか。

とき 10月11日(日)
ところ ユニバーサル・スタジオ・ジャパン

対象 市内在住の母子または父子家庭

参加費 大人9,000円
中学生7,000円
小学生5,000円
※同施設1日券(入場券)、往復バス運賃、保険料として

定員 45人(先着順)
申込方法 8月28日(金)までに電話で申込先へ

申込先 坂井市母子寡婦福祉連合会 ☎080-441-3705

☎子育て支援課 ☎50-3043

**足羽川源流のまち
池田を訪ねませんか**

足羽川ダムなどの治水対策を学び、「いけだエコキャンドル」に参加するバスツアーです。

とき 9月26日(土)
14:00~20:20

集合場所 坂井市役所本庁(発着)
コース 発→治水事業説明→食事(池田町そば道場)→まちの市場→いけだエコキャンドル→着

対象 市内在住の人(中学生以下は保護者同伴)

定員 43人(先着順)
参加費 高校生以上1,000円
中学生以下500円
(食事代などを含む)

申込方法 ハガキまたはFAXで参加者全員の住所、氏名、年齢、電話番号をお知らせください。

申込期限 9月14日(月)必着
申込先 池田観光トラベル

〒915-0256
越前市赤坂町33-1-6
☎0778-43-7771

☎足羽川水源地域対策基金事務局(県河川課内) ☎20-0485

**一人で悩まないで
悩みごと総合相談会**

とき 9月12日(土)
13:30~16:30

ところ 霞の郷
内容 精神科医師、弁護士、就労支援相談員、女性相談員など多職種による無料の個別相談

申込方法 9月8日(火)までに電話で下記へ

☎坂井健康福祉センター
福祉健康増進課 ☎73-0609

**元気いっぱい
健康体操シニアクラス**

内履き、タオルなど持参し、動ける服装でお越しください。

とき 9月16日~11月25日
の毎週水曜日

※9月23日は休み
14:00~14:50

ところ 春江体育館
対象 50~75歳の人
参加費 4回2,000円
☎春江体育館 ☎51-4242

**平和について考えよう
夏休み「親子映画会」**

映画を通じて平和の大切さ、命の尊さについて考えませんか。

とき 8月22日(土)
9:30~11:30

ところ いねす
内容 「凧になったおかあさん」ほか

☎坂井市勤労者協議会
伊藤 ☎090-8701-8675
笹原 ☎090-3298-6169

**希望と勇気をお届け
一ノ瀬たけしさんコンサート**

脳に高次脳機能障がいをもつ一ノ瀬たけしさんのコンサートとその父親による講演会を開きます。

申し込み、料金は不要です。

とき 9月6日(日)
10:00~11:40

ところ ハートピア春江
☎坂井市社会福祉協議会
奥野 ☎67-0699

**困りごとはありませんか
くらしなんでも相談会**

弁護士などの専門家が無料で相談に応じます(事前の予約可)。

とき ①8月30日(日)
②9月13日(日)
9:00~16:00

ところ ①アオッサ5階
(福井市手寄1-4-1)
②北陸労働金庫金津支店
(あわらし市姫4-1-18)

☎ライフサポートセンター福井
☎0120-629-417

家庭用品リサイクル情報
recycle information

ゆずります	スチール机(横120、奥行80、高70)、学習机と椅子、猫用トイレ(ドーム型、オープン型)、着物や帯など(身長150cm前後)、ケース入り人形とこけし、生活雑貨、花瓶、シングルベッド(木製)
ゆずってください	得点板(スポーツ用)、大人用自転車、グラウンドゴルフクラブかマレットゴルフスティック、整理ダンス(ケースでも可)、ピアノ、丸岡中学校の夏スカート(W66cm以上)、カラーボックス、変速付26インチの大人用自転車、大鍋(直径30cm以上)

【取り扱うもの】衣類、家具、インテリア、大人用自転車など

【取り扱わないもの】生き物、食品、業務用品、車やバイクなど、製品事故の可能性のあるもの(電化製品など)、衣類以外の子供用製品

詳しくは、市ホームページ「坂井市消費者センター」をご覧ください。

申込方法 電話で下記へ
※無償の品物のみ取り扱います
※掲載期間は3カ月(自動継続はしません)

※掲載品は掲載者が保管
☎市民生活課 ☎50-3030

**食卓にもう一品! 食生活改善推進員の
かんたん料理レシピ**

ハムときゅうりのサラダ風スパゲティ 三国地区食生活改善推進員



栄養成分 / 1人分

エネルギー	594kcal
タンパク質	21.4g
脂質	31.0g
炭水化物	54.3g
塩分	2.2g

材料 / 4人分

スパゲティ(細め)	250g
オリーブオイル	大さじ2
(またはサラダ油)	
ロースハム	8枚
キュウリ	2本
ニンジン	1本
玉ネギ	1/2個
マヨネーズ	大さじ6
塩・こしょう	少々
レタス	適量
プチトマト	7~8個
卵	4個

作り方

- ①スパゲティを茹で、ハムは細切りに、キュウリは千切りにする。ニンジンは5cm位の細切りにし、玉ネギは薄切りにしておく。
- ②茹でたスパゲティにオリーブオイルをまぶして手早く混ぜ、くっつかないようにしておく。ボウルに①とマヨネーズを加えて混ぜる。
- ③塩、こしょうで味を調べて、器にレタスを敷き盛り付ける。プチトマトを1/4に切りトッピングする。
- ④卵を卵黄と卵白に分け、別々で炒り飾る。

本格的な夏は夏野菜で元気に過ごそう

今が旬の夏野菜は太陽をいっぱい浴びているため、カロテン、ビタミン類の栄養価が高く、水分を豊富に含んでいるものが多いため、火照った体を冷やしてくれます。夏野菜に含まれるカリウムは摂りすぎた塩分を排泄するため、血圧を下げる効果があります。利尿作用もあるので、むくみの解消にも効果的です。夏野菜をたっぷり取って暑い夏を乗り切りましょう。

☎健康増進課 ☎50-3067

お知らせ information



国勢調査 2015

統計調査で回答した個人情報を守られるの？

統計調査では、個人情報の収集が目的ではなく、統計データの作成が目的です。そのため公表される結果から個人を特定することはできません。

次に、統計調査により集められた個人情報は、個人情報保護法ではなく、統計法でそれよりも厳格に管理されています。

統計法では、国勢調査などの国の重要な統計調査である基幹統計調査は、報告義務があるので、回答しなければいけません。

今回で20回目になる国勢調査もみなさまのご理解をいただき、日本の未来のために調査へのご協力をお願いします。

個人情報保護法ができる前から、統計法により集められた個人情報は、統計法で保護されています。

企画情報課 ☎50-3013

8月は電気使用安全月間 電気は無駄なく安全に

8月は年間を通して電気の使用量が多くなります。省エネに心掛けましょう。また汗をかきやすく感電の危険性が高くなるので注意しましょう。

北陸電気保安協会福井支店 ☎24-5626

インターネットでの販売 母乳の購入にご注意を！

最近、母乳をインターネットで売買している実態があることが分かりました。インターネットなどで販売されている母乳は提供した母親の既往歴や搾乳方法、保管方法などの衛生管理の状況がわかりません。

そのため、それらの母乳を乳幼児に飲ませると、病原体や医薬品などの化学物質などが中に存在していた場合、乳幼児の健康を害する恐れがあります。このことを十分に認識し、ご対応ください。

母乳を通じて感染する可能性がある病原体の例
・HIV(ヒト免疫不全ウイルス)
・HTLV-1(ヒトT細胞白血病ウイルス1型)

■母乳がでないことに悩んでいる皆さんへ
母乳が出ないことについて、1人で悩まず保健師などにご相談ください

健康増進課 ☎50-3067

自衛隊の行事で 航空機が飛行します

自衛隊福井市中パレードで飛行展示などが行われます。事前の飛行訓練を含め、自衛隊の航空機が坂井市上空を飛行しますので、お知らせします。

とき 9月2日(水)～5日(土) 11:00～12:00(予定)

自衛隊福井地方協力本部 ☎23-1910

募集 invite information

丸岡古城まつり 出店で盛り上げよう

申込書や詳細は市ホームページをご覧ください。

■おじゃれ市(模擬店出店)
とき 10月10日(土) 12:00～20:30
10月11日(日) 10:00～19:00
ところ 霞ヶ城公園ふれあい広場
出店料 テント1張10,000円
テント半張5,000円
※市外の人は5割増し
※照明、電源およびテント半張につき机1つ椅子2つを貸し出します

■Thanks♡Market(手作り体験・販売などの出店)
とき 10月10日(土) 12:00～16:30
10月11日(日) 10:00～16:30
ところ 霞ヶ城公園ふれあい広場
出店料 1ブース(3m×3m)を1日につき1,000円
※照明、給排水設備はありません
※テントの持ち込み可

申込方法 8月23日(日)までにメールかFAXで下記提出先へ

提出先 丸岡古城まつり実行委員会(丸岡総合支所地域振興課内)
☎chiiki-maru@city.fukui-sakai.lg.jp ☎67-0094

丸岡古城まつり実行委員会 模擬店部会 高尾 ☎090-1638-8084

養成講座でサポーターに 高齢者を手助け

生活・介護支援サポーターになって、高齢者宅を訪問し、換気や室温の調整などの生活のお手伝いをしたり、一緒にお話ししたりしませんか。

養成講座の全課程修了後、市への登録でサポーターになれます。訪問1回あたり1ポイント(400円)が支給されます。

日程 1回目 9月4日(金)
2回目 9月11日(金)
3回目 9月18日(金)
4回目 9月24日(木)～10月8日(木)の内1日
5回目 10月9日(金)
時間 9:30～12:30
ところ 坂井市社会福祉協議会本部
対象 市内在住で80歳未満
定員 20人
申込方法 8月28日(金)の17:00までに下記まで
坂井市社会福祉協議会 ☎68-5070

おいしい給食を提供 調理師の臨時職員

職種 調理師
資格 調理師免許
勤務 1日7時間45分 週5日
給与 月額137,200円
勤務地 丸岡地区の小学校または春江坂井学校給食センター
採用期限 平成28年3月31日
募集人数 2人
募集期限 8月31日(月)
学校教育課 ☎50-3161

平成27年国勢調査クイズ オンライン回答数に挑戦

平成27年国勢調査の福井県での、オンライン回答世帯数はいくつでしょうか。集計値は9月21日(月・祝)時点です。

①答え②郵便番号③住所④氏名(ふりがな)⑤年齢⑥電話番号を明記し、ハガキ、FAXまたはメールで下記まで応募してください。

県が集計したオンライン回答数に一致、またはこれに近いものの順に1から4等を決めます。※専用ホームページからも応募可
http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/toukei-jouhou/kazuute.html

応募資格 県内在住者(ただし県や市町の統計主管課職員を除く)
※1人1回のみ。複数応募した場合は無効
賞品 1等 越前がに 1人
2等 若狭ふぐセット 2人
3等 三ツ星若狭牛セット 3人
4等 福井県特産品 15人

※商品は時期により同程度の別の賞品になる場合があります
募集期間 9月20日(日)まで
※はがきの場合は当日消印有効。その他は当日午後12時受信まで有効

県政策統計・情報課 ☎20-0272 ☎20-0630 ☎910-8580
平成27年国勢調査福井県実施本部(県総合政策部政策統計・情報課内)
☎kokuchou@pref.fukui.lg.jp

交通安全教育の 交通指導員

採用期間 10月1日～平成28年3月31日
資格 普通運転免許
勤務 1日7時間45分 週5日
給与 月額140,100円
勤務地 安全対策課
勤務内容 幼保園、小学校などでの交通安全教育。高齢者への交通安全教育
募集人数 1人
申込方法 9月11日(金)までに下記まで履歴書を持参または郵送
安全対策課 ☎50-3525 ☎919-0592
坂井町下新庄1-1

高卒を対象 防衛大・防衛医科大

平成28年4月1日現在高校卒(見込み含む)の21歳未満の人を対象に募集します。詳細は下記までお問い合わせください。

■防衛大学生

区分	試験日	受付期間
推薦	9月26日(土)、27日(日)	9月5日(土)～9日(水)
総合選抜	9月26日(土)	
一般(前期)	11月7日(土)、8日(日)	9月5日(土)～30日(水)

■防衛医科大学
試験日 10月31日(土)、11月1日(日)
受付期間 9月5日(土)～30日(水)
自衛隊福井募集案内所 ☎24-3702

今月の
ハッピー
バースデー

おくやみ

6月21日から7月20日までの届け出分(敬称略)



名前	年齢	行政区	名前	年齢	行政区
三国町／ 玉谷 英雄 78 宿	春江町／ 木下 武志 81 取次				
松波 富士雄 76 運動公園	吉野 喜久治 84 中筋三ツ屋				
佐藤 花子 93 陣ヶ岡	稲葉 たつゑ 88 境上町				
大舎 正憲 65 池上	寺井 美矢江 60 矢島				
高橋 衛 60 米ヶ脇	宮川 正之 79 矢島				
籾 秀一郎 82 玉井	玉川 花枝 94 寄安金戸				
藤原 善雄 46 運動公園	高山 勇 79 中筋				
西原 コズ枝 82 嵩	佐々木 こふさ 99 西長田				
牧野 フジ子 87 上西	越川 利秋 73 藤鷲塚				
田崎 稔 79 上錦	坪田 はな子 95 千歩寺				
間海 春美 68 安島	長谷川 田鶴子 79 井向				
木下 スミコ 94 南末広	末政 たぬゑ 86 辻				
免取 一郎 90 宿					
堤腰 節子 84 下野					

名前	年齢	行政区	名前	年齢	行政区
丸岡町／ 錦織 ひで子 80 女形谷	坂井町／ 中津 あさを 95 若宮				
奥 教一 75 西瓜屋1の2	水野 サチ子 90 御油田				
酒井 静 89 上長畝	水野 サチ子 90 御油田				
脇坂 房次 74 磯部新保2区	高原 利雄 93 新庄				
小林 伸紘 71 石上					
中西 花子 87 霞ヶ丘1区					
中島 一枝 77 近庄					
東 一儀 66 宇田					
甲斐 久美子 22 末政					

名前は全て人名漢字および常用漢字で表記しています。

「みんなの掲示板」、「今月のハッピーバースデー」掲載希望者を募集
締め切りは、掲載希望月の前月5日まで。
ハッピーバースデーは3歳になるお子さんまでが対象です。詳しくは秘書広報課まで。
☎秘書広報課 50-3012

広告掲載を希望する事業者を大募集!

広報さかいと市ホームページの広告を募集しています。連続して掲載する場合は、特別割引もあります。市外事業所もOK! 広告内容については、広告審査会の審査があります。

掲載料 広報さかい 1枠20,000円/回
ホームページ(バナー) 1枠10,000円/月

※詳細は、市ホームページか秘書広報課まで☎50-3012

市の
すがた

人口	93,104人(- 22、 - 672)
男	45,147人(- 8、 - 316)
女	47,957人(- 14、 - 356)
世帯数	30,667戸(+ 13、 + 140)

7月1日現在
※()内は前月比、前年比

こちらは有料広告欄です

将棋を指して
交流を深めませんか

将棋を指しながら、世間話や健康の話などをして楽しい時間を過ごしませんか。脳の活性化にも適しています。シルバー世代の人や市内へ引っ越しされた人などどなたでも大歓迎です。

とき 毎週土曜日
13:00~17:00
ところ 兵庫コミュニティセンター
年会費 2,500円
☎坂井将棋クラブ
坂本☎090-9767-2633

毎週火曜日は
緑幼稚園の園解放デー

前日までに電話かメールでご予約下さい。参加は無料です。
なお9月8日(火)には入園説明会などを行います。詳しくは下記までお問い合わせください。
とき 8月25日(火)
9:00~11:30
内容 グッド・トイで遊ぼう
ところ 緑幼稚園(丸岡町霞町)
☎緑幼稚園☎66-1194
✉midori-k-g@sky.plala.or.jp

まずは体験しませんか
マレットゴルフ

とき 8月23日(日)
9:00~11:30
ところ ハートピア春江
対象者 市内在住の18歳以上の
人
参加費 無料
(用具は貸し出します)
申込方法 下記まで電話
☎春江マレットゴルフ協会
川畑☎51-0895

市民の活動を応援するコーナーです。

みんなの掲示板

The bulletin board of all

外国人のための
無料相談会

通訳が必要な場合は、事前に予約してください。中国語は予約不要です。
とき 8月23日(日)
13:00~16:00
ところ 春江中コミュニティセンター
対象者 市内在住、通勤、通学している外国人と日本人関係者
相談事項 在留資格、ビザ、雇用、国際結婚、帰化など
相談者 福井県行政書士会
☎インターナショナルさかい
中村☎090-9443-1570
☎51-0434
✉tednaka@mx2.fctv.ne.jp

初心者のための
パソコン教室

①ワード基礎
9月1日(火)・3日(木)
・8日(火)・10日(木)
13:00~16:00
②デジタルカメラ
9月28日(月)・29日(火)
13:00~16:00
③高齢者にやさしいパソコン教室
毎週月・水・金曜日
13:00~16:00
毎週火・木曜日
18:30~20:30

ところ 高椋コミュニティセンター
受講料 ①② 4,500円
③ 10,000円
申込方法 各講座開始3日前までに電話かFAXで下記へ
定員 各コース15人
☎いきいきITクラブ
☎66-0876☎67-8385

パパママありがとう
マッサージでリフレッシュ

マッサージで赤ちゃんはもちろんのこと、パパとママもいたわり合いませんか。家族の絆を深め合いましょう。
とき 8月22日(土)13:30~
ところ 大石コミュニティセンター 2階和室
参加費 親子1組500円
申込方法 下記まで電話(先着15組)
☎県子育てマイスター・保育士
山口☎090-3291-6460

お楽しみください
第7回夢の果実コンサート

コンサートのほか、果物や野菜などの即売会を行います。
とき 9月13日(日)
13:00~16:00
ところ あわら市文化会館
(あわら市舟津7-65)
出演者 長野泰昌、せりかな、
長野高校吹奏楽部ほか
参加費 800円(一部を東日本大震災の義援金へ)
☎NPO法人ピアファーム
☎77-2930

裁判所の調停委員が対応
無料の調停相談会

金銭や不動産のトラブル、遺産相続問題などで困っていませんか。調停の利用について相談に応じます。予約は不要です。
とき 9月8日(火)
10:00~19:00
ところ ①三国社会福祉センター
②アオッサ6階 605号室
(福井市手寄1-4-1)
☎福井調停協会事務局
☎22-5060



①クロカン。身頃(着物の胴を包む部分)にあしらわれている。「一辺が長針一針分」という具合に針で測りながら刺した ②紋刺し。荷物を担いでも肩抜けしないよう二本糸で丹念に刺した ③安島で「モッコ」と言われる刺子衣。特に念入りな刺子がされる ④袖の刺子模様。模様、色はさまざまであり個性が表れている

海女の手仕事「三国の刺子」 縫い上げられた紋様の美

三国の海女文化の一つに刺子があります。もと刺子は生地を丈夫に保つためのものですが、安島地区を中心とする三国海岸部の刺子はそれだけではありません。布の糸わずか二本ほどをすくっただけの緻密な刺し目で、幾何学模様を描いており、その装飾性にはひととき目を引く魅力があります。「こぎん」や「庄内刺子」など東北地方の刺子が知られていますが、実は三国も特徴的で高度な刺子文化を持つ地域なのです。

安島は、隣の集落から離れた岬端に位置し独特の文化を育んできた集落です。北前船の時代には、三国湊の商船にこの地域の人が多く乗り組んでいました。古くから浅海漁業も盛んで、女性には海女などの仕事をしました。刺子は、安島の女性にとって大切な手仕事でした。小学校を卒業すると女の子はすぐ母親に刺子を仕込まれました。「廿日(旧

暦)、月の上がる(夜十時頃)まで針を持たぬは女の恥」と言われ、夜が更けるまで刺子仕事に精を出したそうです。

安島では、上等の刺子衣を「モッコ」と言い、よそ行き用や、建前など少し改まった作業の場でもよく着られました。身頃一面によく見られるのは、階段状の「クロカン」模様。肩には、「紋刺し」。袖には、「桐麻」や「輪違い」などの模様刺しで彩りを添えました。無地とかすりを組み合わせ、布地の配置もお洒落です。完成には一年も二年もかかったそうです。

刺子文化が消えていつから約半世紀がたとうとしていきます。海女の手仕事から生まれた刺子の魅力に、今一度触れてみてはいかがでしょうか。

みくに龍翔館 夏の企画展
「海女の手仕事 三国の刺子」
緻密な刺し目で幾何学模様を描く、三国独特の刺子文化を紹介しています。
とき 8月31日(月)



※あるばか顔のカメラ女子が市内を歩き回るよ

編集後記

▼→新しく「えがおあつめ」がスタート。誰かの笑顔が「あくび」のように違う誰かにうつることを期待。撮影の声をかけられたら、自慢の笑顔でご協力を。▼今年も宝くじを購入。当たるはずがないと思いつつ、もしもの結果を妄想中。(直)

▼アイス、かき氷、ビールのことしか考えられなくなりました。思考が停止中です。なぜかって?…暑いからです。…とても暑いからです。雪になリたい。雪ダルさんになりたい。冬に、寒い寒いとぐずっていた自分が懐かしい。(介)